

# むらまち通信

第287号

塚本むらまち計画研究室

主宰 塚本 保弘

北広島市大曲緑ヶ丘6丁目10-10

携帯電話: 090-7515-7057

E-mail: thuka@rose.ocn.ne.jp

2018年10月28日 発行



クルミ・カボチャ・新ソバ・エコ講話で秋を楽しもう!



ドイツでの自然エネルギーの利用紹介



クルミを使った小物をつくる皆さん



クルミで作ったネズミとカメ、カエル



ハロウィンカボチャ製作のようす



瀬戸さん手打ちの新ソバに舌鼓を打つ



完成したハロウィンカボチャを前にした参加者の皆さん

## ○ 実施状況

①日 時 平成30年10月27日(土) 9:00~13:50

②実施場所 八剣山果樹園

③参加者 14名

④実施内容

- ・クルミ拾いボランティア(雨のため中止)
- ・災害に役立つエコのお話し & クルミで小物づくり
- ・ハロウィンカボチャのランタン作り
- ・新ソバの昼食会

西本果樹園で実施予定の「クルミ拾いボランティア」は雨で中止、ピアンカハウスでのエコ講話から実施。その間携帯電話は避難情報のメール着信音が鳴り止まない状況でした。

ドイツで実施している自然エネルギー利用についてピアンカさんからスライドで講義を受け、続いてクルミを使ったネズミなどの小物を、薄く輪切りした木の枝を利用して製作しました。

雨が降り続く中で畑からカボチャを収穫するとともに小屋の中でハロウィン用カボチャを製作、いろいろな顔ができました。

昼食は瀬戸徹郎さん手打ちの新ソバを、おいしく頂きました。